

視察報告②武雄市 ～ホームページをフェイスブックに！～

■ホームページをフェイスブックに ～佐賀県武雄市～

表面に続き視察報告。2日目は佐賀県武雄市です。視察内容は「フェイスブックの活用」。

フェイスブックとは、5億人以上のユーザーがいる世界最大のSNS（インターネット上で社会的ネットワークを繋ぐサービス）。実名で登録すれば（登録は簡単）、いろいろな人と繋がったり、情報を得たりできます。武雄市は市ホームページをフェイスブックに移行したとのこと。経緯やメリットなどを調べに伺いました。

■スピード感と親しみやすさが魅力！

武雄市は、樋渡（ひわたし）啓祐市長という、新しい試みをドンドン進める名物市長がおられます。ホームページのフェイスブック移行も、樋渡市長のアイデアとのこと。

フェイスブック化のメリットを伺うと、災害時にフェイスブックのスピード性・双方向性が役立つとのこと。実際に大雨で道路が一部通行止めになった際、情報をリアルタイムで更新し、大変好評だったそうです。

逆に気になったのは「フェイスブックだと使いづらい市民も多いのでは？」ということ。流行しているとはいえ、全市民が登録しているわけではないし、高齢者などは使いづらいのではないかと。それについては、フェイスブックに登録していない人用のサイトもあるとのこと。フェイスブックとホームページを共同運用しているようなカタチでした。

また、フェイスブックは双方向性を活かしてコメントのやり取りが可能ですが、どうしているかも気になりました。武雄市ではコメントの返信をしています。大変だし炎上などの恐れもあるのではないかと。それについては、返信は担当職員をメインに全職員でチェックしており、現在のところ問題は起きていないとのことでした。

さて伊丹市。昨年、ホームページに加え、フェイスブック・ツイッター・グーグル+というサービスを始めています。現在、コメントには基本的に返信していませんが、行政規模を考慮すると伊丹でこの措置は妥当かと。スピード感を持って親しみやすい情報を提供すべく、武雄市を見習いながら伊丹でもより進めていきたいと思えます。

とにかく武雄市は、フェイスブックに限らず様々なユニーク取り組みを、名物市長のもとに柔軟な発想でドンドン進めています。このあたりのフレキシブル感は伊丹でも取り入れていきたいものです。

帰りに、武雄市立図書館も視察しました。運営をレンタル業のTSUTAYAに委託したことで有名な図書館。本の貸し出しもやっていますが、書籍の販売も行っており、コーヒー屋のスターバックスも入っていました。図書館というより、オシャレな本屋さんに来た感じで、なんと斬新な図書館でした。



(左) 視察団体の貼り出し
(中) 委員長として挨拶
(右) 噂の図書館

～情報はここから～

- ★ホームページ <http://sawako-aizaki.com>
- ★ブログ <http://yaplog.jp/sawako-aizaki/> 毎日更新中！
- ★ホームページ(携帯版) 右記のQRコードから
- ★ツイッター <http://twitter.com/#!/aizakisawako>
- ★活動ニュース バックナンバーは上記HPに。郵送希望はご連絡を
- ★フェイスブック ★ミクシィ



相崎佐和子

検索

～サワコの茶話会～

気軽な意見交換の場です。ぜひご参加ください！

～サワコの茶話会 第4回～

- H25年11月28日(木)
- 18:30～20:30
- いたみホール5階 会議室1
- 参加希望は下記までご連絡を

相崎佐和子 プロフィール

- 1973年生 ●親和女子高校 ●奈良教育大学 ● // 大学院(政治学)
- フリーアナウンサー ●地元ケーブルテレビ(現:ベイコム)アナウンサー
- 第12代兵庫県広報専門員 ●伊丹市公民館事業推進委員会事務局長
- 伊丹市議会議員(現在2期目) ○家族: 夫・長女(小2)・次女(4歳)

発行元: 相崎佐和子
連絡先: 〒664-8503伊丹市千僧1-1
伊丹市議会内
電話: (090) 8528-3870
メール: sawako-aizaki@hcc6.bai.ne.jp